

㈱エコライフ研究所主催  
第一回エコデザインハウス・オブザイヤー  
「感動の家づくり」作品受付開始！

エコデザインハウス・オブザイヤーは「感動の家づくり」を応援します。

作っては壊す、そしてまた作る…。長く続いたこうしたスクラップアンドビルドの時代は終わりました。20年30年で住めなくなる、そんな家づくりを続けていては、私たちはいつまでたっても本当の豊かさを手にすることがないと、住宅会社、行政、消費者、みんなが気付いたからです。

では豊かさを実感できる「住まい」とはどういうものなのか？

「住まい」に対する忘れかけた何かを見出すために、消費者は自ら情報収集をしながら本来の家づくりのあり方、そして「感動の家づくり」を模索し始めています。

当然のことながら、九州には九州の、北海道には北海道の、日本にはそれぞれの地域に適した住まいの考え方があります。それは単に住宅性能数値で表現できるものだけでなく、その地域に根差した風土や文化を根源とする「住み易さ、住み心地」という住まい手の感覚、いうなれば「感性」を刺激するものでもあるはずです。

私たちは、こうした感性豊かな家づくりが、作り手と住まい手がともにその「感動」を共有できる家づくりとなって、その結果、長く、大事に住まえる、本当の意味での「長寿命住宅」、人と環境にやさしい「エコデザイン」としての家づくりに繋がっていくものだと信じます。

そしてこの「感動の家づくり」をひろく知っていただくために「エコデザインハウス・オブザイヤー」をこのたび創設しました。ここで毎年、各地域の感性豊かな家づくりについて各賞を選出、表彰させていただきます。あなたの家づくりの思いと感動を、この「エコデザインハウス・オブザイヤー」までお寄せ下さい。お待ちしております。

㈱エコライフ研究所  
コンテスト事務局

【㈱エコライフ研究所概要】

エコロジーな住環境の創造と普及を提唱するシンクタンク。環境ジャーナリスト・中野博(なかのひろし)が設立。一般消費者向けに書籍出版、マスコミ等への執筆活動を行うとともに、住宅会社および住宅関連会社への情報提供およびコンサルティングを行っている。

<http://www.ecohouse.ne.jp/>

【コンテストの内容】

添付資料をご覧ください。

上記に関するお問い合わせは以下まで。

㈱エコライフ研究所 コンテスト事務局／新田(にった)・佐藤

〒338-0832 さいたま市桜区西堀 4-11-7-612

TEL048-845-4010 FAX048-845-4020 メール:info@eco-life.co.jp

## 【参加資格】

- ①2008 年内(2008 年 1 月～2008 年 12 月)に日本国内で完工あるいは完工予定の一戸建て住宅。
- ②原則としてオリジナル設計による注文住宅を対象とするが、モデルハウスでも可。
- ③建築費用が 1 億円未満のもので、他に発表・表彰されていないもの。

## 【表彰】(表彰作品はリリース等マスコミへ優先的に紹介していきます)

- ①グランプリ(一点)／表彰状・楯
- ②地域住宅賞 ー／表彰状
- ③デザイン賞(スケルトン&インフィル、外構(エクステリア)、ログハウスなど)／表彰状

## 【応募要項】

- 以下の①から⑦までの資料を、A4 横サイズを基本にPDFあるいはパワーポイントいずれかでまとめて下さい。(審査員向け資料として使用します)
  - 見やすく簡潔なものであれば表現形式(レイアウト等)は問いません。
    - ①設計主旨(500 字程度で設計意図、特徴などを表現したもの)と設計・施工者等の基本情報
      - ◇設計主旨………
      - ・作品名=●●邸 あるいは ○△◇の家 など
      - ・設計=㈱○○○○
      - ・施工=○○㈱
      - ・構造=(表記例)木造二階建て一部鉄筋コンクリート造
      - ・敷地面積=(表記例)123.45 m<sup>2</sup>
      - ・延べ床面積=(表記例)156.78 m<sup>2</sup>
    - ②配置図 \*間取り等空間構成がわかるようにA4サイズ一枚にまとめたもの
    - ③立面図 \*外観デザインがわかるようにA4 一枚にまとめたもの
    - ④仕様書(確認申請提出レベル)と建築費用(1.本体工事費用 2.外構工事費用)
      - \*工事費用については外部には公表しない方針です(個人情報保護)。
    - ⑤外観写真 5点以内+写真コメント(使用部材や施工方法など 40 字以内)
    - ⑥内観写真 5点以内+写真コメント(使用部材や施工方法など 40 字以内)
    - ⑦工夫写真(アイデア・創意工夫した所)
      - 5点以内+写真コメント(使用部材や施工方法など 40 字以内)
  - \* 施主コメント(提出は任意)
  - \* 動画映像(提出は任意:収録時間2~5 分程度で未発表のもの。DVD収録して提出)
- 
- 資料提出の際は以下を送付下さい。(事務局住所は下記参照)
    - ①アウトプット見本(カラーコピー印刷)2 部
    - ②アウトプット用PDFデータあるいはパワーポイントデータを収めたCD。
    - ③資料で使用している内外観写真の jpeg データを収めたCD(上記CDに収納)

## 【送付先】

〒338-0832 埼玉県さいたま市桜区西堀 4-11-7-612  
㈱エコライフ研究所 「コンテスト事務局」宛て

<問い合わせ>

TEL048-845-4010 FAX048-845-4020 担当)新田茂樹、佐藤絹代  
メール:info@eco-life.co.jp

## 【応募期間】

2008 年 10 月 10 日～11 月 10 日(消印有効)

### 【応募費用】

- ①参加費として一社5万円
  - ②上記参加費とは別に審査費用として応募作品一件につき3万円。  
ただし応募件数は一社3件までとする。
- \*資料受付後、事務局より請求書を送付いたします。

### 【審査のポイント】

- ①「豊かさ」を感じさせる家
- ① 次世代に継承できる価値のある家
- ② 千年持続デザインとしてのヒントにあふれているもの

具体的には以下

- ・健康で豊かな暮らしを実現させる工夫のあるプランや提案
- ・「長寿命住宅」を考えた材料や構造、仕様
- ・地球環境、地域環境を考えた材料や構造、仕様
- ・地域の風土や街並みなどを考えたデザイン(外観・外構)

### 【審査方法】

審査員投票によるポイント制とする。

正審査員の持ち点 10 点。

マスコミ審査委員の持ち点 5 点。

一般審査委員の持ち点 1 点。

- ①グランプリは、各審査員ポイントの合計で最高得点者とする。
- ②地域賞は、当該地域(県別) 応募者を対象とし、各審査員ポイントの合計で最高得点者とする。
- ③デザイン賞は、各審査員の協議の上これを選出する。

### 【審査員(予定)】

審査委員長	マーク伊東氏	(国際建築デザイナー & プランナー)
審査員	田中辰明氏	(お茶の水女子大学 生活環境科学部 教授)
審査員	寄尾憲司氏	(環境建築デザイナー)
審査員	西村有紀子さん	(ミス日本コンテスト審査委員 & デザイナー)
審査員	シム・ヴァンターリン氏	(エコデザイン建築家)
審査員	泊みゆきさん	(NPO バイオマス産業ネットワーク理事長)
審査員	中野 博	(住環境ジャーナリスト)

上記の正審査員に加え公募審査員として以下を予定

マスコミ審査委員(公募形式) 5 名

一般審査委員(公募形式) 10 名

### 【結果発表】

2008 年 12 月 12 日

- ・審査結果は応募者本人に通知するとともに、ホームページ上で発表する。
- ・マスコミへの PR リリースなどを事務局が行う。

以上

提出書類イメージ

表紙  
邸名・作品名  
設計主旨コメント

配置図（平面図）・立面図



仕様書・建築費  
屋根材  
壁材  
構造材  
設備・・・  
本体建築工事費●●万円  
外構工事費●●万円

外観写真とコメント



内観写真とコメント

工夫写真とコメント

南東側立面



南側立面



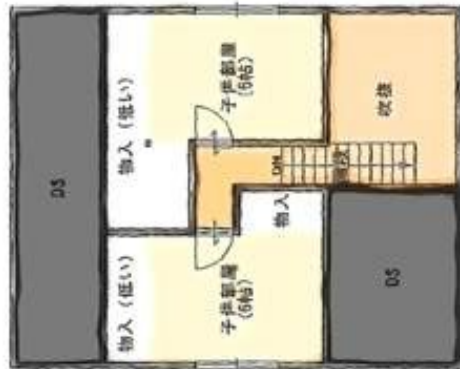
南側立面



1F平面



2F平面



ロフト

玄関ポーチ



